

2009年 日本水泳・水中運動学会 年次大会

日本水泳・水中運動学会主催の学会講演が行われます。

日本アクアサイズ協会認定の資格更新研修会の対象となりますので、ぜひご参加ください!!!

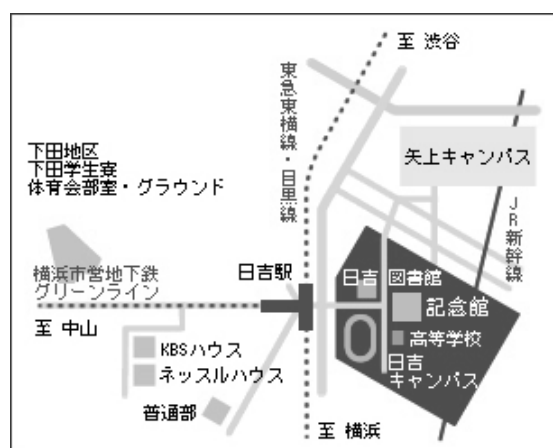
◆期 日：2009年11月14日（土）・15日（日）

◆名 称：2009年日本水泳・水中運動学会年次大会

◆会 場：慶応義塾大学日吉キャンパス 〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1
D101教室（開会式、シンポジウム、一般口頭発表会場）
D202・D204教室（受付、ポスター会場）



◆交通アクセス



- ・東急東横線、東急目黒線
- ・横浜市営地下鉄グリーンライン
- 日吉駅下車、徒歩1分
- ※東急東横線の特急は日吉駅に停車しません。
- ※渋谷～日吉：25分（急行約20分）
- ※横浜～日吉：20分（急行約15分）
- ※新横浜～菊名～日吉：20分

◆大会URL：<http://www.swex.org/>

◆参加費：一般参加 4,000円（2日間通し） ※1日だけの参加も4000円となります
資格更新対象者 5000円 ※受講証明書発行料込み

◆申込方法：通常の研修会と同じです ※電話確認→参加費振込み→申込書提出（FAX又は郵送）

◆申込締切：10月29日

こちらも同時受付中です!!!

日本アクアサイズ協会主催

第6回アクアセッション

2009年11月7日（土）・8日（日）

☆☆お申込受付中！ 1コマからのお申し込みもOKです☆☆



日本アクアサイズ協会

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺北町1-20-1 永谷ビル607

TEL : 0422-28-1858 FAX : 0422-28-1859

MAIL : info@j-aqa.com

HP : <http://www.j-aqa.com>

研修会申込書

申込日 年 月 日

研修会名	2009年 日本水泳・水中運動学会年次大会		
実施日	2009年 11月14日(土)・15日(日)		
会員 No.	一般 (○をする)		
フリガナ		性別	年齢
氏名		男・女	歳
住所	〒 ー 電話・FAX () 携帯電話		
勤務先		職業	
勤務先住所	〒 ー 電話 ()		
指導種目	()スイミング ()年	その他の指導 種目 ()年	
○をする	()ウォーキング ()年		
	()アクアビクス ()年		
	()アクアリハビリ ()年		
※領収書発行の必要な方 有 無 (○をする)			
宛先			

お申し込みの流れ



①電話確認
必ず電話にて
申込状況
をご確認下さい
月 11時～16時
水・木11時～15
時



②参加費の
振り込み
郵便局
振りこみ番号
00100-8-
80791



③申込書提出
振込受領証を
コピー、添付し
FAX又は郵送



④受講票
送付

振り込み受領書添付(コピー可)

キャンセル
入金後のキャンセ
ル、返金は原則と
して出来ません

事務局処理欄

受付番号	入金日	受講票	PC入力	備考

2009年度日本水泳・水中運動学会年次大会 一般発表プログラム

2009年10月7日版

日時	タイトル	発表者	所属
11/14 14:00-15:30	1 競泳スタートにおける跳び出し方法が入水方法に与える影響	尾関一将	福岡大学スポーツ科学部
口頭発表	2 競泳飛び込みスタートにおける流体力のモデル化	木内宏和	東京工業大学大学院
発表10分質疑応答5分	3 スタートブロックの位置と傾斜がスタートパフォーマンスに与える影響	武田剛	筑波大学
	4 女子一流競泳選手における推進効率と各泳距離のパフォーマンスとの関係	黄忠	鹿屋体育大学大学院
	5 新型競泳用着が水泳運動中の抵抗指標に及ぼす影響	萩田太	鹿屋体育大学
	6 シンクロナイズドスイミング基本技術の標準動作の作成	本間正信	神戸大学
11/15 14:00-15:30	1 慣性センサ・地磁気センサを用いたクロール泳法の運動計測に関する研究	廣瀬圭	秋田大学
口頭発表	2 圧力計測と画像分析から推定したクロール泳1ストローク中の抵抗力推移	市川浩	国立スポーツ科学センタースポーツ科学研究部
発表10分質疑応答5分	3 競泳平泳ぎエリート選手における下肢動作の違いと泳速度の関係	角川隆明	筑波大学大学院
	4 平泳ぎにおける未熟練キック「あおりあし」についての一考察	安藤邦彬	筑波大学大学院
	5 モノフィンスイミングのシミュレーション手法の開発	鈴木信吾	東京工業大学
	6 音表現による水中ドルフィンキック足先ターゲット課題の検討	下門洋文	筑波大学大学院
11/14 17:00-18:30	1A ラバー水着が泳者の身体負荷に与える影響	白木孝尚	びわこ成蹊スポーツ大学
ポスター発表	2A クロールのハイエルボ動作における肩関節の役割	水藤弘吏	愛知学院大学心身科学部
スピーチ各1分	3A 競泳の通常スタートとリレースタートの相違に関するバイオメカニクス的研究	言上智洋	筑波大学大学院
	4A バタフライ日本記録保持者の記録樹立要因を探る	井出貴久	大阪体育大学大学院 スポーツ医学研究室
	5A 第25回ユニバーシアード大会における水球競技のデータ分析	洲雅明	大分県立芸術文化短期大学
	6A プール水泳時におけるゴーグル装用の有用性	オサマ・イブラヒム	慶應義塾大学医学部J&J眼表面眼光学講座
	7A ボビングと水慣れの一考察	小川芳典	公益財団法人兵庫県青少年本部
	8A スイミングスクールに通う幼児における日常の身体活動量	田中千晶	桜美林大学
	9A 水泳フォーム動画と動作データの解析	伊藤慎一郎	工学院大学
	10B 噴流を用いた他動運動装置の研究	加藤智久	芝浦工大, TOTO
	11B 重力項とヒト身体運動制御との連環	三好扶	岩手大学
	12B 中高齢者における水中歩行時の呼吸代謝は性別によって異なるか?	金田晃一	慶應義塾大学政策・メディア研究科
	13B 1回の水中運動による中高年女性の主観的コンディションの変化	宮坂麻耶	東洋英和女学院大学
	14B 水中ウォーキングの身体的・精神的効果に関する研究	柴田陽介	浜松医科大学
	15B 中国における水中運動の普及に関する問題点と推進策の検討	王莹	筑波大学大学院
	16B 左片麻痺クライアント(脳出血)による「水中運動訓練における“目的と処方”への提言と見解」	水野加寿	城西大学水泳部
	17B これからの水泳教育方法の検討	鳥海崇	慶應義塾大学体育研究所
	18B 指定管理者制度の運用に基づく公共スポーツ施設の地域特性と課題	田坂英郁	株式会社アクアティック, 筑波大学